

安全性の 管理

FSSC 22000 リモート審査のデータシート

LRQA

リスクが急速に変化する現在の世界では、より機敏で即応性の高い保証ソリューションが必要です。FSSC 財団は、重大な事象によりサイトへのアクセスができない場合、全面的なリモート審査手法を提供方法として認めていることを確認しています。

これは、全面的なリモート審査によって、組織が食品安全基準を継続して満たすことが可能になり、サイトへのアクセスが制限される場合に起こり得る影響が緩和されることを意味します（GFSI では全面的なリモート審査は認定されていません）。更新審査、事前告知のある定期審査、移行審査、重大な不適合を除いた不適合に対するフォローアップ活動を予定している SSC 22000 認証取得組織は、この恩恵を受けることができます。

食品安全リスクの管理は、組織が国際的な食品業界の要求事項を継続的に満たし、認証を維持するために重要です。FSSC 22000 審査をリモートで実行する選択肢があることで、認証の期限切れにより生じ得る風評リスクを軽減し、クライアントは顧客に対し、サプライヤーとしての保証と信頼を継続して提供します。

さらなる柔軟性を提供

食品安全リスクの管理は、組織が国際的な食品業界の要求事項を継続的に満たし、認証を維持するために重要です。

FSSC 22000 審査をリモートで受審する選択肢があるこ

とで、認証の期限切れにより生じ得る風評リスクを軽減し、クライアントは顧客に対し、サプライヤーとしての保証と信頼を継続して提供します。

リモート審査は、オンサイトでの審査が不可能な場合に、より多くの選択肢を提供します。これは、GFSI ベンチマークの選択肢を現在利用できない場合に認証を可能にし、同様の優れた技術的知識を LRQA の食品審査員から得ることを意味します。

LRQA は、情報通信技術（ICT）を使用して、クライアントの食品安全マネジメントシステム（FSMS）の全面的な審査を完了することが可能です。クライアントの認証が承認され、FSSC のサイトに御社の名前が引き続き掲載されます。

ICT を活用することで、実現可能性を評価した上で、全面的なリモート審査を別の場所で行うことが可能です。また、オンサイト審査と同様に、既存のマネジメントシステムと事業を FSSC 22000 規格の基準に照らして評価し、継続的な改善に役立つ重要で高リスク、かつ脆弱な領域を特定します。



考慮すべきいくつかの原則

FSSC 22000 規格の審査をリモートで実施することで、従来の審査方法が不可能な状況であっても、御社が食品安全に継続的に取り組んでいることを示します。

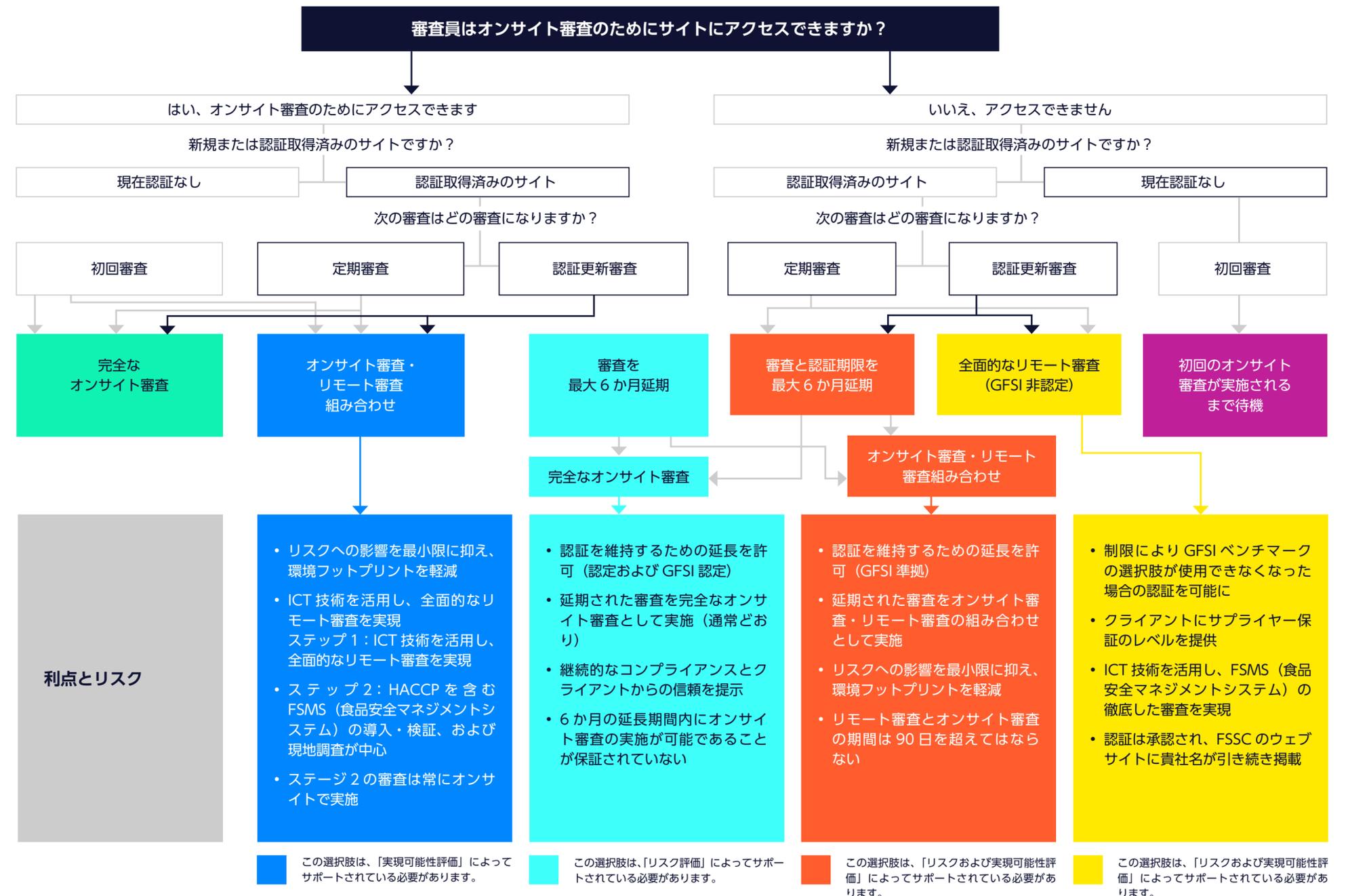
ただし、審査を完全にリモートで実行できるかどうかを判断するうえで、いくつかの原則があります。

- リモートで審査する予定のサイトは、以前に認証を受けたサイトである必要があります。
- FSSC 22000 の全面的なリモートを選択された場合、GFSI では非認定となります。また、重大な事象の発生に伴って、サイトに訪問が出来ない場合のみリモートの利用が可能です。
- 認証機関は、リモートで審査を実施する根拠を確保するために、リスクと実現可能性の評価を行う必要があります。
- 完全なリモート審査を完了するためには、拠点が解放され、稼働中であり、製造が行われていなければなりません。
- 審査を実施する認証機関は、IAF MD4 の要求事項に従う必要があります。

審査をリモートで実施することには、多くの利点があります。安心かつ安全であり、コストを節約や、たどり着くのが危険あるいは困難なロケーションへの移動リスクを軽減することができます。

以下に示すプロセスを用いて、リモート審査が御社に適しているかどうかを検討することができます。

顧客の信頼を維持するための審査における御社の選択肢は？



データを安全に保つ

様々なデジタル機器や安全なプラットフォームを通じて、リモート審査はオンサイト審査の高い水準を維持し、ライブストリームを通じて審査員と対話できる利害関係者の立会いが可能で、クライアントの事業にさらなる柔軟性を提供し、認証を安全かつ確実に実施することを可能にします。

FSSC 22000 に準拠する 機会の創出

国際的に認められた FSSC 22000 認証を維持することは、既存の基準 (ISO 22000、セクターの前提条件プログラム (PRP) の技術仕様、および FSSC 追加要求事項) に基づいて食品安全責任を管理するためのフレームワークを提供するだけでなく、FSMS が消費者に安全な食品を提供できることを顧客やより広範なサプライチェーンに示し、競合他社との差別化を図ることが可能になります。

LRQA では、組織が食品安全基準の向上、環境および社会的な顧客の要求、利害関係者や政府の厳しい要件に絶えず直面していることをよく理解しています。

そのため、適切な保証サービスを通じて価値を付加することによって、クライアントの組織にとって重要な点に着目し、クライアントの成長と収益性を高め、ブランドへの信頼を築く支援をします。

LRQA を選ぶ理由

リスクが急速に変化する現在の世界では、より機敏で即応性の高い保証ソリューションが必要です。そのため、LRQA は業界をリードするデジタル保証プロバイダーを目指して積極的に取り組んでいます。

マネジメントシステムのリモート審査では、結果を損なうことなく、柔軟性が高まり、中断が軽減されます。信頼できる専門家のグローバルネットワークが、クライアントの現場やチームメンバーとリモートで繋がり、クライアントの時間、移動、環境への影響を軽減しながら、審査を実施します。

LRQA の専門家は、クライアント固有の課題と要求事項を明確に理解したうえで、コンプライアンス、ブランド保証、それらに関わるすべてについての深い知識を提供し、クライアントによる課題対応を支援します。農場、漁業、食品メーカー、レストラン、ホテル、グローバル小売業者と協力し、サプライチェーン全体で食の安全とサステナビリティのリスクを管理し、世界中の利害関係者との信頼関係を構築する支援をします。審査員の能力、資格、経験に関しては、非常に高い基準を設けており、審査員は LRQA と FSSC によって厳密に監視されているため、審査基準が厳格に維持されています。

LRQA の FSSC 22000 の
サービスについての詳細はこちら



Fresh thinking

LRQA について

認証・サイバーセキュリティ・検査・教育研修分野の比類なき専門知識を結集することにより、当社は世界的な認証のリーディングプロバイダーの地位を確保しています。

その伝統は誇るべきものですが、顧客との今後のパートナー関係を構築する上で、本当に重要なのは現在の当社の姿です。揺るぎない価値・リスク管理、軽減における数十年の経験・未来への的確なフォーカスを組み合わせることで、より安全・安心・持続可能なビジネス構築に向けてお客様をいつでも支援します。

独立した審査・認証・教育研修から、リアルタイムの認証技術・データによるサプライチェーン改革まで、当社の革新的で一貫した解決策が、変化の速いリスク環境に積極的に対処できるようお客様をサポートします。つまり、未来の状況を成り行きに任せるのではなく、お客様が自ら構築できるようになるのです。

お問い合わせ

詳細については、<https://www.lrqa.com/ja-jp/> をご覧ください。



LRQA リミテッド

〒220-6010

横浜市西区みなとみらい 2-3-1

クイーンズタワー A10 階

本書に示すすべての情報が正確かつ最新であるように、LRQA リミテッドでは細心の注意を払っています。ただし、情報の不正確さや変更について当社は一切の責任を負いません。LRQA は、LRQA Group Limited およびその子会社の商号です。詳細については www.lrqa.com/entities をご参照ください。
© LRQA Group Limited 2022



YOUR FUTURE. OUR FOCUS.